

日本アプライド・セラピューティクス(実践薬物治療)学会

第1回 OTC薬、プライマリケアを対象とする実践セミナー

OTC薬(一般用薬)は、プライマリケア、セルフメディケーションのツールとして、地域の医療システムの中では重要な役割を担っています。薬局、ドラッグストアで、OTC薬を取り扱う薬剤師は、地域医療の入り口をあずかる者としての意識と責任と能力が必要です。

日本アプライド・セラピューティクス(実践薬物治療)学会では、患者の病態を反映する情報や所見を自ら収集して疾患を推測し、さらに薬剤師が適切な対処法を選択して(トリアージ)提案できるよう、演習と実習を通じて実践能力を向上させ、セルフメディケーションを支援するプライマリケアの担い手としての実力を向上させるための『薬剤師の臨床判断ワークショップ』入門コースおよびアドバンスコースを開催してまいりました。

今回、下記のOTC薬・プライマリケアを対象とする実践的なセミナーを開催致します。

日時：2019年12月1日(日)13:00~16:30

場所：グッドサイクルシステムズ 会議室

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-7-5 ヒューリック渋谷二丁目ビル 5階

会費：5,000円(日本アプライド・セラピューティクス学会会員は3,000円)

当日、会場でお支払いください。キャンセルは当日の3日前まで、それ以降は参加費全額をお支払いいただきます。

定員：40名

申し込み：別紙申込書でお申し込み下さい。

プログラム：(順番は未定)

1. 科学性と妥当性をベースにしたOTC薬の使用推進(20分)
ー日本アプライド・セラピューティクス(実践薬物治療)学会の取り組みー
日本アプライド・セラピューティクス学会理事長 緒方宏泰
2. 科学的根拠を踏まえてOTC医薬品を合理的に選ぶ方法(40分)
ひより薬局/Fizz-DI 児島悠史
3. OTC医薬品の適正な販売のために薬局・薬剤師に期待すること(60分)
厚生労働省 医薬・生活衛生局総務課 安川孝志
4. 医療現場における家庭薬の活用(60分)
日本生薬協会会長/龍角散社長/厚労省医療保険部会委員 藤井隆太

尚、セミナー終了後に情報交換会(会費：5,000円)を予定しています。お時間の許す方、話したりない方はぜひ・・・

お問い合わせ先：OTC薬検討委員会 坂口眞弓(apuseraotc@gmail.com)

第1回 OTC薬、プライマリケアを対象とする実践セミナー 申込書

1. 氏名（ふりがな） _____
2. 所属 _____
3. e-mail _____
4. 会員（会員番号 _____） 非会員
5. 薬剤師免許番号 _____

本セミナーは日本薬剤師研修センター認定の集合研修2単位です。
単位が必要な方は薬剤師免許番号のご記入をお願いします。

6. 情報交換会（会費 5,000 円）への参加希望の有無

参加

不参加

* 申込は下記までお願いします。定員に達し次第締め切ります。

申込先：apuseraotc@gmail.com

* キャンセルは当日の3日前まで、それ以降は参加費全額をお支払いいただきます。

お問い合わせ先：OTC薬検討委員会 坂口眞弓（apuseraotc@gmail.com）